

都市ボランティア シンポジウム in 仙台

～ロンドン2012オリンピックから学ぶおもてなしの形～

東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、国内外から訪れる選手・観光客などの皆さんを迎えるための「おもてなし」活動を行う都市ボランティア。宮城県では来年4月から募集が開始されます。本シンポジウムでは、都市ボランティアの活動内容等を紹介する説明会と、ロンドン2012大会の都市ボランティアプログラムにおいて統括責任者を務めた講師を招いた講演を行います。

事前申込制(先着順)

入場無料 / 定員100名

※お申し込み方法は裏面をご覧ください。

平成30年

9月5日(水)

開場: 18:00 / 開会: 18:30～

会場

TKP仙台カンファレンスセンター ホール2B
(ソララガーデンオフィス 2階)

住所 / 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-2-3



プログラム	18:00	開場・受付開始	19:00～20:30	デイビット・パウイ氏による講演 ※通訳を介した講演となります。 ロンドン大会の都市ボランティアの成功とレガシーから学ぶおもてなし
	18:30	開会		
	18:35～18:50	都市ボランティア募集説明(宮城県)	20:35	閉会

講演

ロンドン大会の 都市ボランティアの成功と レガシーから学ぶおもてなしの形

2012年ロンドンオリンピックのサッカー会場となった地方都市コベントリーで、ボランティアのリーダーとして活動していたデイビット氏は2012年以降もボランティアを組織し、レガシー化しています。ボランティアの募集方法、トレーニング方法、若者の巻き込み、ユニフォームなど事例のほか、ロンドン大会以降どのような大会で活動しているか等、具体的に紹介します。

講師

ロンドン2012大会コベントリー市
都市ボランティア ディレクター/
EnVソーシャルエンタープライズ
理事長

デイビット・パウイ氏



プロフィール

イギリス・イングランドのウェスト・ミッドランド州コベントリー市在住のイギリス人。
ロンドン2012オリンピック時の都市ボランティア「コベントリー・アンバサダー・ボランティア・プログラム」について、創設から大会期間中の運営までを統括責任者として牽引。
ロンドン2012大会後は、都市ボランティアのレガシーを継承するためEnV社を設立し、同プログラムを再構築の上、運営に従事するほか、各種イベント運営や人材育成、ボランティアマネジメントにおいて活躍している。2012年以降、EnV社は130以上のイベントを支え、通算3万時間に及ぶボランティア活動を創出している。
同プログラムは「クイーンズ・ダイヤモンド・ジュビリー・アワード」(王位即位60周年祝賀賞)、「コベントリー・コミュニティ・コヒージョン・アワード」(コベントリー地域結束賞)など受賞多数。

主催 / スポーツコミッションせんだい、仙台市 共催 / 宮城県



都市ボランティアシンポジウムin仙台
参加申込みFAX用紙

申込先: スポーツコミッションせんだい事務局

FAX番号	022-215-3575
-------	---------------------

申込み受付期間 8月24日(金)～[先着順]

参加者全員の氏名をご記入ください。

フリガナ	
代表者氏名	
代表者の電話番号	※電話以外の連絡を希望される場合は、連絡方法と連絡先をご記入ください。
フリガナ	
氏名	
フリガナ	
氏名	
フリガナ	
氏名	
フリガナ	
氏名	

メールで申込み	morinomiya@scs-sendai.jp 題名に「都市ボランティアシンポジウムin仙台申込み」とご記入の上、参加者全員の氏名(フリガナ)、代表者の電話番号をお送りください。
---------	--